

『電験 2 種一次試験過去問マスタ 理論の 15 年間 平成 29 年版』正誤表
 コード 10165 1 版 1 刷 (作成 2017/10/3)

頁	行	誤	正
22	7 行目	$\dots = \frac{Q^2 x}{\epsilon_0 S d} > 0$	$\dots = \frac{Q^2 x^2}{\epsilon_0 S d} > 0$
	8 行目	$x > 0$	$x^2 > 0$
57	下から 2 行目	$E_r = \frac{\mu \lambda}{2\pi \epsilon_0 r}$	$E_r = \frac{\lambda}{2\pi \epsilon_0 r}$
71	3 行目、6 行目、12 行目	$\mu_0 \mu_r N^2$	$\mu_0 \mu_r S N^2$
	4 行目、6 行目、12 行目	$\mu_0 \mu_r N'^2$	$\mu_0 \mu_r S N'^2$
75	8 行目	ギャップ長 x に	ギャップ長 x の 2 乗に
77	最下行		
89	下から 2 行目	一片	一辺
98	10 行目	アンペールの周囲積分	アンペールの周囲積分
100	13 行目	これらの関係を(1)式に	これらの関係を①式に
101	最下行	$= j\omega L \left(\dot{I}_U + \frac{1}{2} \dot{I}_U \right) =$	$= j\omega L \left(\dot{I}_U - \frac{1}{2} \dot{I}_U \right) =$
141	3 行目	R_2 インダクタンスが ^s	R_2 , インダクタンスが ^s
148	2 行目	$\frac{1}{1 + j\omega CR}$	$\frac{R}{1 + j\omega CR}$
	6 行目	$\frac{1+j}{j0.1} +$	$= \frac{1+j}{j0.1} +$
152	第 1 図	(左下部のみ抜粋) 	(左下部のみ抜粋) \vec{j} の矢印の向きが逆 
163	6 行目	$L_1 \pi M$	$L_1 \neq M$
169	下から 9 行目	0.2425 (rad)	0.2425
	下から 7 行目	$\theta_1 \approx 0.2425$	$\theta_1 \approx 0.2425$ (rad)
	下から 3 行目	0.1644 (rad)	0.1644
198	4 行目	両辺を微分すれば,	$q = \int i dt$ なのでこれを代入し, 両辺を微分すれば,
220	下から 5 行目	$q(t) = v_c(t_0)$	$q(t) = C v_c(t_0)$
	下から 4 行目	$C v(t_0) =$	$C v_c(t_0) =$
222	下から 2 行目	$q(t) = v_c(t_0)$	$q(t) = C v_c(t_0)$
231	下から 4 行目	$\left(0 - \frac{1.2}{R_2 + R_2} \right)$	$\left(0 - \frac{1.2}{R_2 + R_3} \right)$
236	17 行目	$\dots \boxed{3} + v(t) - \dots$	$\dots \boxed{3} \times v(t) - \dots$
239	7 行目最右辺	$\{v(t)^2 - E v(t)\}$	$\{v(t)^2 - 2E v(t)\}$
249	第 1 図		(左端の端子下に追記) e_i
304	下から 6 行目	I_b	i_b
351	8 行目	n 形半導体の空乏層厚を l_m とすると	n 形半導体の空乏層厚を l_n とすると
353	下から 5 行目	(4)式の	④式の
	下から 3 行目	電界 E は	電界 E_x は
354	2 行目	$V = \int_0^{l_b} E dx =$	$V = \int_0^{l_b} E_x dx =$
370	8 行目	$\int \frac{e E_0}{m_0 \omega} \dots$	$\int \frac{e E_0}{m_0} \dots$